



司法書士の大越一毅先生による講義がございました。写真のとおり沢山の聴講者が集まりました。

全国青調会会長会議

平成 22 年 11 月 20 日（土） 10 時～



全国の青調会会長が一堂に会し、各会の活動状況や活動方針などを議論しました。

青調会全国大会 I N 愛知

平成 22 年 11 月 20 日（土） 13 時～

場 所 メルパルク名古屋 3 階カトレア

第 1 部 「我々が目指すグランドデザイン」

第 2 部 「パネルディスカッション」

懇親会 メルパルク名古屋 3 階カトレア

参加者東京青調会 7 名



関連団体の紹介

東京青調会の紹介

東京青調会代表 練馬支部 石瀬 正毅

練馬支部の石瀬正毅と申します。

このたび会報に掲載する機会をいただきましたので、現在私が代表を務めております東京青調会の紹介をさせていただきます。

当会は任意団体であり、構成員は原則として東京土地家屋調査士会会員で年齢が満45歳以下又は本会の会員登録後10年以内の方を正会員とし、それ以外の方は賛助会員として会が成り立っております。いわゆる各種団体における青年部のような会となります。土地家屋調査士業務に関する議論をしたり、講師を招き研修会を開催し、懇親会等により会員相互の親睦を深めることを目的として活動しています。現在私は9期目の代表者で、会員90余名で構成されています。

東京会に入会した新人の方の意見交換や知識の向上のための機会を作り、日常業務の中で書籍だけではわからない疑問・質問などを解決できる場の提供を心掛けております。

対外的な活動について二つ紹介させていただきます。

一つ目の活動としては、全国各地にも同じような青年部がありますので、年に一度、一同に会する場所が設けられております。それが、平成22年11月20日(土)



全国青年土地家屋調査士全国大会

に名古屋にて開催され7回目を数えます全国青年土地家屋調査士全国大会です。今回は全国から約150名が集まる盛大な会となりました。北は北海道、南は沖縄まで皆自費で参加しております。東京青調会からは私を含め7名が参加しました。参加者が青年というイメージがありますが、特に全国大会では年齢制限もなく、自分は青年である、と考えている方は参加しています。東京青調会は任意団体ですが、全国には単位会に属する青年部という形で活動している会もあり、当会も含め新人が集まる場所を作っている会が多いと実感しました。

今回名古屋での全国大会は二部構成になっており、一部では西本孔昭日調連名誉会長による講演が行われ、「我々土地家屋調査士が目指すグランドデザイン」をテーマにお話しして頂きました。第二部は、一部の講演テーマについて、各地の仲間が出てパネルディスカッションを行いました。私もパネラーとして参加させて頂き、難しいながらも有意義な議論を交わすことが出来ました。

二つ目の活動ですが、土業間の連携として弁護士、司法書士、税理士、そして土地家屋調査士の青年部が集まり年に数回、合同研修会・懇親会を行っております。青調会は昨年からの会に参加しております。平成22年12月1日(水)に研修会・懇親会が開かれました。研修会のテーマは「数次相続と取得時効の判決による登記」で、講師として司法書士の大越一毅先生にお話し頂きました。この研修会の参加人数は170名を超え、懇親会も50名を超える盛大なイベントとなりました。このような企画等を通じて、今後も私たち青調会は、各土業間で連携を図りたいと考えております。

東京青調会ではホームページを作っております。ここ何年かの活動も紹介してありますので興味があればご覧になって下さい。

東京青調会ホームページ

<http://www.edo-seichoukai.com/index.html>



四青会合同研修会